

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：平成31年3月15日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：大熊長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

○大熊総務課長 それでは、お手元の広報日程に基づいて、私から補足説明させていただきます。

1ページ目については、追加の情報はございません。

2ページ目を御覧ください。上段になります。3月19日火曜日、(5)第695回の審査会合についてでございます。こちらの会合では、審査対象として2件の審査が予定されてございます。

まず、東北電力・女川発電所2号機についての新規規制基準適合性の審査が行われる予定でございます。内容は、使用済燃料プールへの物質・物体の落下防止対策についてのコメント回答、また、技術的能力についての説明が予定されております。

次に、2件目といたしまして、関西電力・大飯発電所3号機、4号機に関して、こちらは特重、特定重大事故等対処施設についての設置変更許可の申請が先般3月上旬に提出されたということを受けまして、これについて、まず概要の説明をお聞きするという予定でございます。

次に、2ページ目の中段になります。3月22日金曜日、(7)第10回環境放射線モニタリング技術検討チーム会合、こちらが午前中に開催される予定となっております。

議題は、記載されておりますとおり、3件予定されております。一つ目と二つ目は、放射能測定法シリーズ、順次改訂を行っているものについての議論でございます。

議題1にあります放射能測定法シリーズNo. 24については、改訂案の取りまとめを議論し、また、議題2にありますNo. 7については、改訂の方向性についての議論を行うという予定でございます。

また、議題の3番目といたしまして、緊急時モニタリング補足参考資料の解説についての議論が行われる予定でございます。こちらは原災指針のものの資料、これについての解説を作成するというので検討を行ってきているものでございまして、前回に引き続いたの検討・議論という予定でございます。

次に、その下、(8)第5回原子炉安全専門審査会原子炉火山部会会合、こちらが午後開催される予定でございます。議題は、記載のとおり3件予定されております。

まず、議題の一つ目といたしまして、原子炉の停止等に係る判断の目安の基本的考え方について、前回に引き続いて議論を行うという予定でございます。

次に、議題2といたしまして、こちらの停止等に係る判断の目安についてということで、まず、今回は監視項目の内容についての議論が行われる見込みでございます。

次に、議題の3番目といたしまして、大規模噴火プロセス等の知見の蓄積に係る研究についてということで、来年度から実施する予定となっております安全研究、こちらの研究の内容について、事務局から説明をするという予定でございます。

私からの御説明は以上です。

<質疑応答>

○司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属と名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

それでは、質問のある方は手を挙げてください。御質問ございますか。

それでは、どうぞ。

○記者 愛媛新聞社のカワバタと申します。

広報日程のお話とは少しずれるので恐縮なのですが、先ほど四国電力の伊方原発3号機に関しまして、山口地裁岩国支部で運転を容認する決定が出されたと思うのですが、それについての規制庁としてのコメントとございますか、受けとめをお聞かせ願えますでしょうか。

○大熊総務課長 今お話がございました、山口地裁で伊方3号炉の運転差し止め仮処分命令の申し立て事件について、住民の訴えを退けるという結果だったということ、私どもも報道などを通じて承知をしているところでございます。ただ、本件は民間と民間の間の訴訟ということでございまして、国は訴訟当事者ではございません。私どもとしてコメントすることは特にございません。

○記者 ありがとうございます。

関連してもう一点なのですが、今後、いろいろな、伊方3号機に関しましても、訴訟がこれまでも続いてきて、今も進行中のものがあると思うのですが、規制庁として、今後、安全対策面での方針とございますか、どう取り組んでいくかということを改めてお聞かせ願えますか。

○大熊総務課長 訴訟を受けてということではございませんけれども、東京電力・福島第一発電所の事故を踏まえて策定をした新規制基準、また、その基準の内容についても、随時、バックフィット等も含めて見直しをしております。それに基づきまして、常に厳格にしっかりと規制を行っていくことを進めてまいります。

○記者 ありがとうございます。

○司会 ほか、ございますでしょうか。よろしいですか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

—了—